

危険物新聞

第 6 4 7 号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会
編集 三 好 治 雄
発行人
大阪市西区新町1丁目5番7号
四ツ橋ビル
TEL 06(6531) 9 7 1 7・5 9 1 0
定価 1部 60円

平成19年度 年次大会開催
10月25日(木) KKR HOTEL OSAKA



挨拶をされる三好治雄理事長

財団法人大阪府危険物安全協会では、危険物の災害防止に向け、府下の防災関係者が一同に会し、いっそうの連帯と危険物災害の撲滅を目指して10月25日(木)、KKR HOTEL OSAKA（大阪市中央区）において年次大会を開催いたしました。

当日は、特別来賓をはじめ、府下各消防本部消防長、府下各協会長、事務局長等約170名の出席のもと開催されました。

大会は、三好治雄理事長の挨拶で始まり、ご来賓の大阪府総務部危機管理室消防防災課課長正井昭夫様よ

り知事祝辞、大阪府下消防長会会長森口清太郎様、(財)全国危険物安全協会常務理事尾崎研哉様よりそれぞれ祝辞をいただきました。

式典の中で、長年にわたり本会主催の危険物取扱者受験準備講習並びに危険物取扱者保安講習の専任講師をされ、今般退任されました松村光惟氏、杉村喜久男氏、三代澤康雄氏の三氏に対し三好理事長よりそれぞれ感謝状が贈呈されました。

最後に松井良弘専務理事より、平成18年度事業結果並びに平成19年度事業概要（中間報告・今後の展望等）の報告が行なわれ大会の第1部を終了しました。

引き続き第2部の懇談会へと移行し、18時すぎに閉会となり、年次大会を滞りなく終了いたしました。

平成19年度 第5回受験準備講習
合格への近道！

◇受験準備講習会は府下9会場で

平成20年2月10日(日)、大阪府立大学で行なわれる危険物取扱者試験に対する受験準備講習会は、下記のとおり甲種、乙種第4類及び丙種について、大阪市内、堺市内、及び茨木市内の8会場で開催します。

この講習会では過去に出題された問題や傾向を詳細に分析し、経験豊かな講師陣による的をしぼった分かりやすい講習を行なっていますので、受講者は高い合格率を修めています。

都市との共存 — 正確 安全 確実 — 危険物設備なら信頼の技研。

危険物タンクの漏洩検査
〈平成18年4月1日法改正対応〉

- 危険物設備の設計・施工
- 発電設備(非常用)燃料タンクの製造・販売
- 危険物タンクまわりの付属機器の販売

株式会社 技研

〒530-0043 大阪市北区天満4丁目11番8号 工技研ビル TEL.06-6358-9467(代表)

ヤマト油設株式会社

〒592-8352 堺市築港浜寺西町7-2 TEL.072-269-2345

危険物設備の安全をトータルにリードする

GIKEN

平成19年度 第5回 危険物取扱者試験 受験準備講習会予定表

種別	講習日	時間	会場	最寄駅	
甲種	1月17日(木)、1月21日(月)、1月23日(水)	9時30分～16時	大阪府商工会館	地下鉄 本町駅17号出口よりすぐ	
乙種第4類	1コース	1月24日(木)、1月25日(金)	大阪府商工会館	〃	
	2コース	1月29日(火)、1月30日(水)	大阪府商工会館	〃	
	3コース	1月17日(木)、1月18日(金)	堺市民会館	南海高野線 堺東駅より8分	
	4コース	1月22日(火)、1月23日(水)	茨木市福祉文化会館	JR・阪急 茨木駅より15分	
	土日Aコース	1月26日(土)、1月27日(日)	9時30分～16時30分	p i a N P O	地下鉄 大阪港駅4号出口より4分
	土日Bコース	2月2日(土)、2月3日(日)	9時30分～16時30分	p i a N P O	〃
丙種	2月4日(月)	9時15分～16時30分	四ツ橋ビル	地下鉄 四ツ橋駅2号出口よりすぐ	

お申込みは郵送(郵便払込)又はインターネット(銀行振込)で

1. 受講申込方法

① 郵送によりお申込みされる場合

a 受講申込書「合格への近道!」は、大阪府下の所轄各消防本部及び各消防署予防課にあります。(当協会:電話06-6531-9717にご請求いただければ送付いたします。)

受講申込書に必要事項をご記入の上、払込取扱票を切り離して、受講料及びテキスト送料の合計金額を郵便局窓口(窓口取扱時間午後4時まで)で払込んでください。

(その際、手数料が別途必要となります。)

b 郵便局で払込んだ「郵便振替払込受付証明書(お客さま用)」:準備講習受講申込書添付用、下部に赤マークのついたものを受講申込書に貼り付けて、所定の申込用封筒(オレンジ色)で郵送してください。(市販の封筒を使用いただいても結構です。)

c 受講申込書が到着次第、受講券とテキストを送付いたします。

② インターネットでお申込みされる場合

当協会ホームページを利用してください。

当協会ホームページ → 危険物取扱者試験受験準備講習会 → インターネットでのお申し込みはこちら → 必要事項を入力して送信 → 申込内容・銀行口座をメールで返信 → 入金確認後、受講券とテキストを送付

◇当協会ホームページのURL

(<http://www1.odn.ne.jp/~aav74830>)

◇検索して入る方法

大阪府危険物安全協会 で検索

③ 持込でお申込みされる場合

a ご希望の講習日(各コースの初日)の前日まで当協会事務所(大阪市西区新町1-5-7、四ツ橋ビル8F)で受付いたします。(ただし、土日及び祝日は業務を行っておりません。)

b 申込手続は代理の方でも結構です。

2. 申込期間

① 常時受付しています。

ただし、ご希望の講習日(各コースの初日)の1週間前までに当協会必着でお願いします。

② 各講習会場とも定員制のため、満席の場合は受付できませんのでお早めにお申込みください。

3. その他

① 受験準備講習会は、甲種は3日間、乙種第4類は2日間、丙種は1日間で実施します。

② 本講習会の録画、録音は禁止いたします。

③ 申込書に記載されました個人情報、受験準備講習会の目的に限り利用させていただきます。

4. 受講料及びテキスト送料(消費税を含んでいます)

① 受講料

種別	会 員	会 員 外
甲種	16,800円	18,900円
乙種第4類	1～6コース	14,700円
	土日コース	15,750円

地下貯蔵タンク等の漏れの点検はお済みですか？

～平成16年4月1日 法令改正施行～

地下に埋設されたタンクおよび配管の腐蝕を発見することは大変難しく、もし、発見が遅れば大量の漏えい事故につながります。地中に拡散した油等の、回収はとても困難であり、タンクを掘り起こし周囲の土をすべて入れ換えざるを得ない場合もでてきます。このようなことから「地下貯蔵タンクおよび地下埋設配管に係る定期点検(漏れの点検)」の基準が見直され施行されることになりました。



OIL & MAINTENANCE

山田砥油株式会社

〒578-0912 東大阪市角田1丁目8番26号

Tel. 0729-62-4777

Fax. 0729-62-4778

<http://www.ymd-o.co.jp>

各種燃料油販売/危険物施設工事/危険物施設法定点検/危険物貯蔵所等中和洗浄工事/廃油スラッジ等処分

- ① 財団法人大阪府危険物安全協会加盟協会会員(会員事業所の社員を含む)は会員価格となります。
- ② 大学、高校及び各種専門学校(学生については学生割引として受講料は会員価格にいたします)
 - ・学生証のコピーを受講申込書に添付して送付してください。
 - ・持込受付される場合は、申込時に学生証(コピー可)を提示してください。
- ③ 準備講習の受講が2回目(同一年度内に限ります)の方に対しては、受講料についてご相談に応じます。詳細につきましては、06-6531-9717までお問合せください。
- ④ 申込終了後、理由の如何を問わず返金はいたしません。

② テキスト送料

1人分の送料は500円です。

※複数の場合(一括して1ヶ所にお送りする場合)

甲種及び乙種第4類	2~5人分	600円
	6~10人分	800円
丙種	2~6人分	500円

受験参考図書のご案内

◇平成19年度版(財全国危険物安全協会発行)

- ① 危険物取扱必携(法令編) 1,200円
- ② 危険物取扱必携(実務編) 1,200円
- ③ 甲種・危険物取扱者試験例題集 1,100円
- ④ 乙種第4類・危険物取扱者試験例題集 1,300円
- ⑤ 乙種第1.2.3.5.6類危険物取扱者試験例題集 1,100円
- ⑥ 丙種・危険物取扱者試験例題集 1,000円
当協会オリジナルテキスト
- ⑦ 丙種テキスト 1,100円

危険物取扱者試験受験者の自習用テキストの販売は下記の場所で行なっております。

〒550-0013 大阪市西区新町1-5-7 四ツ橋ビル8F
 (財)大阪府危険物安全協会
 電話 06-6531-5910
 6531-9717
 FAX 06-6531-1293

第 5 回 危険物取扱者試験
平成20年2月10日(日) 大阪府立大で

(財)消防試験研究センター大阪府支部では平成19年度第5回危険物取扱者試験を平成20年2月10日(日)に大阪府立大学(堺市内)で次のとおり実施します。

試験及び種別	平成20年2月10日(日) ・乙種第4類(午前・午後) ・甲種、第4類以外の乙種、丙種(午後)
会場	大阪府立大学(堺市)
願書受付期間	平成20年1月7日(月)~1月17日(木) 必着(郵送又は持込)
願書受付場所	(財)消防試験研究センター大阪府支部 大阪市中央区谷町2-9-3 ガレリア大手前ビル2F TEL 06-6941-8430

※試験当日の集合時間は次のとおりです。

- ・午前…9時30分(試験開始10時より)
- ・午後…13時(試験開始13時30分より)

10月の試験結果

甲種 54.4%、乙種第4類 41.9%

(財)消防試験研究センター大阪府支部では、平成19年度第3回危険物取扱者試験を10月7日(日)、大阪府立大学(堺市)で実施しましたが、その結果が10月25日(日)に発表されました。

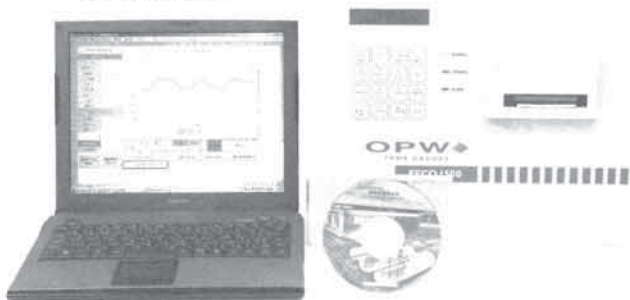
試験区分別の合格率は、次のとおりです。

平成19年度 第3回 危険物取扱者試験結果

区 分	受験者数	合格者数	合格率(%)
甲 種	384	209	54.4
乙種第1類	102	74	72.5
乙種第2類	109	83	76.1
乙種第3類	92	59	64.1
乙種第4類	2,400	1,006	41.9
乙種第5類	93	71	76.3
乙種第6類	136	102	75.0
丙 種	507	228	45.0

地下タンク漏れ常時監視装置

(財)全国危険物安全協会
認定番号12・13号



地下タンク点検の事ならお任せ下さい!

安価お見積りをご提示させていただきます。

危険物設備の新設・改造のご相談を受け賜ります。

業務内容

地下タンク漏洩点検、地下タンク埋設工事、地下タンク内清掃、ガソリン計量機の検定・整備・販売、給油機・メーター・ノズル機器等の販売、危険物施設の油配管設備工事、危険物の保安点検・各種の巡回清掃、危険物の各種消防手続、給油所の機器販売、地下タンク計測機器販売

点検業者用の液相部機器販売 日本スタンドサービス株式会社

http://www.nssk.co.jp/

〒578-0911 本社/大阪府東大阪市中新開2-11-17
TEL: 0729-68-2211 FAX: 0729-68-3900

平成19年度 保安講習

保安講習の制度について

この講習は、消防法第13条の23に定められた、いわゆる法定講習です。

危険物製造所等（危険物を製造、貯蔵若しくは取扱っている施設）で危険物の取扱作業に従事している危険物取扱者（危険物保安監督者も含む）は、定められた期間内に受講しなければなりません。

定められた受講期限は、原則として危険物の取扱いに従事した日から、1年以内（ただし、免状を取得した日、または前回保安講習を受講した日から3年以内）となっています。（規則第58条の14）

平成19年度4期の受講申請について

平成19年度4期の危険物取扱者保安講習は平成20年2月5日(火)から2月18日(月)にかけて大阪府下6会場で開催されます。

保安講習受講申請書（開催案内・申請専用封筒(黄色)・専用郵便払込取扱票）は府下各消防本部及び消防署予防課で配布していますので、下記の受付期間にお手続きください。

受講手数料（4,700円）は郵便払込で、また、申請は原則として郵送受付で行なっております。

なお、10月1日より、日本郵政公社の民営化に伴い、保安講習受講料の払込み手数料が100円から120円に改定されましたのでご了承ください。

< 4期の受付期間 >

郵送受付 平成20年1月25日(金)～1月30日(水)

持込受付 平成20年1月28日(月)～1月29日(火)

平成19年度4期（平成20年2月5日から2月18日）大阪府危険物取扱者保安講習会予定表

◇一般の部

Table with 5 columns: 回, 実施日, 曜日, 講習会場, 開始時間. Rows 56-61.

* 印の堺市民会館には、有料駐車場があります。

注 3期分（11月～12月の10会場）につきましては郵送及び持込の受付はすでに終了しましたが、定員に達しなかった講習会場に限りましては、当協会に電話（保安講習専用：06-6538-1935）で希望会場の空席を確認の上申請してください。

Advertisement for Yamato Protec featuring 'EcoBlue' fire extinguisher testing liquid. Includes images of a fire extinguisher and a testing bottle, and text describing the benefits of the product.

Advertisement for Kohgiken Co., Ltd. featuring 'Trace-Track' leak detection systems. Includes images of the equipment and detailed technical specifications.

安全への道 77

慣れによる怖さ

大阪府危険物安全協会
専任講師 三村 和男

設備の操作等で不慣れな頃は、緊張感もあり、注意深く、慎重に対応する。ところが経験を積んで、慣れてくると、しだいに緊張感がなくなり、ときには省略行為によるエラーや失敗をすることがある。まかり間違えば大きな事故・災害になる可能性がある。

慣れてくると、操作、作業が習慣化、自動化されてくるため、その場面で必要な判断をしないまま操作してしまうことになる。

その背景には、「前からそうだったから、今回も大丈夫だろう」という思い込みがある。しかし、実際は設備や運転条件等が変っていると、従来方法だとうまくいかないことも起こり得るだろう。既存設備と増設設備との違いによるこの種のトラブルも少なくない。一般にもよく言われる「慣れというものは恐ろしいものだ」ということである。

人間は、行動する際、まず周辺からその場面で必要な情報の把握が必要である。つまり、行動に必要な意味のある情報である。(心理学では認知と呼ぶ)これは問題意識をもって事象を見ないと把握できない。

次いで、把握した情報について、過去の経験、記憶等と照合して、どうすべきかを判断し、その結果に基づいて行動するのである。(行動に際し、脳における情報処理)。

ところが、先にも触れたが慣れてくると、脳における情報処理があいまいなままで行動してしまう。つまり、行動に必要な情報把握と判断をしないまま行動することになる。その理由は、自分の経験から得た知識、記憶、考え方に基づいて咄嗟に行動してしまうのである。

このように、過去の経験、記憶などある意味をもった知識の集合体のことを心理学では“スキーマ”と呼ばれている。

この“スキーマ”は、ベテランになるほど増えていくのは当然である。そのためベテランは、操作・作業等をうまく、正確に、安全にできる能力が普通の人よりは高く、エラーや失敗は少ない。

しかし、一方では慣れ過ぎてくると、“スキーマ”が有効に使用されない傾向がでてくる。そのため、作業手順を無意識的、自動的にやってしまう。また、そのため、異常や変化に意外と気付かずエラーや失敗をすることがあるようである。

特に身体で覚えたことは、記憶が非常に強固であり、忘れようとしても忘れられないといわれる。

ベテランにも、それゆえの落とし穴があることも認識しておかねばならない。

では、慣れによるエラー、失敗を防止するにはどうするか。次の点に留意する必要がある。

- ・ベテランといえども“スキーマ”に頼り過ぎず、確認を怠ってはならない。自分も持っている“スキーマ”が技術の進歩に対応しうるのかなどをチェックする。
- ・管理・監督者は、作業等に必要な“スキーマ”が職場において共有化できるようマネジメントしなければならない。どんなエラーや失敗があったのか、そのときどんな対応をしたのか、情報を収集、整備し、その積極的な活用を図る。(技術・技能の伝承、作業標準者の充実でもある)。
- ・また、ベテランを生かした指導環境を重視する職場風土の醸成に努力しなければならない。
- ・エラーや失敗があっても事故に発展しないように設備のフェールセーフ化(故障しても安全にする)、フルプルーフ化(誤操作しても安全にする)、タンパープルーフ化(安全装置を勝手に無効にできないようにする)の充実を図る。

以上、慣れによる怖さ、“スキーマ”に頼り過ぎによる落とし穴について述べてきた。

HATSUTA
ECOSS-DRY & WET

ハツタのエコサイクルシステム

ハツタの「粉末消火薬剤エコサイクルシステム」は、回収した薬剤の異物・変質物を確認・除去し、ハツタ独自のシリコーン処理、水分の除去を行って均質化し、原料化するものです。その後、蛍光X線分析装置による厳しい検査に合格し、現行製品と同等の性能・品質を有するものが消火薬剤としてリサイクルされます。消火薬剤をリサイクル使用することは「限りある資源の有効利用」と「地球環境汚染防止」に貢献でき、環境問題に取り組むハツタとしても今後さらに力を注いでまいります。

回収 → 販売 → 回収 → 出向

ECOSS-DRY series

環境を考えた消火器

ECOBASE

環境を守る消火器設置台

ECOBOX

環境と共存するボックス

株式会社 初田製作所
http://www.hatsuta.co.jp

ベテランも非ベテランも各人が真のベテランを目指して欲しいとの願いをこめて、筆者の持論である真のベテラン像をこの機会にもう一度紹介したい。

「時代にふさわしいベテランとは、危険が分かり、基本に忠実で、知識、経験に基づく優れた判断を駆使し、いかなる環境においても、人間と機械の役割を崩さないで事に当たれる人である。そして常に旺盛なる問題意識を持って、積極的に安全提言ができる人である」

協会ニュース

防災・消防フェスティバルを開催!!

＝高槻自主防災組織連絡会
設立5周年記念イベント＝

高槻市火災予防協会
会長 網谷 洋一



毎年行なわれる防災・消防フェスティバル

10月14日(日)、市立第一中学校で午前10時から高槻自主防災組織連絡会主催により「高槻自主防災組織連絡会設立5周年記念イベント」として、大阪府、高槻警察署、高槻市火災予防協会、高槻市消防本部、高槻市の協力のもと「防災・消防フェスティバル」を開催され、秋晴れの会場には約千人の親子連れ等の市民が訪れました。

グラウンド会場に設けられた協力関係事業所の展示コーナーでは、平成23年6月から既存の住宅にも条例で設置が義務付けられる住宅用火災警報器に関心が寄せられ市民の住宅火災防止対策の高揚が感じられました。

また会場内では、大声コンテストが行われ、日ごろのうっぶんも晴らす勢いで「火事だ〜!」と大声を出し、各賞品を手にしていました。

防災クイズや非常食の炊き出し訓練のほか、市消防本部の地震体験車による地震体験、はしご車やミニ消防車の体験乗車、水消火器による初期消火体験コーナー

にも多くの市民の列ができました。

体育館の屋内会場では、市の女性消防団員による紙芝居「もりのしょうぼうだん」やアニメシアター「ちびまるこちゃんの火の用心」等で子供たちに防火意識の高揚を呼びかけました。

また、高槻市リージョナルセキュリティ研究会により実証・実験が、関西大学総合情報学部を中心に行われました。

これは、RFID(無線通信を利用した非接触による自動認識)タグに書き込まれた情報を元に、避難所を中心にある一定範囲離れた場所から携帯電話を利用して避難誘導システムで避難所までの案内や避難所での管理支援を行うというものです。

全国事務局長会議開催

ホテルニューオータニ鳥取(鳥取市)において



挨拶される尾崎研哉(財)全国危険物安全協会常務理事

財)全国危険物安全協会では、平成19年度全国危険物安全協会事務局長会議を10月11日(休)、鳥取市内の「ホテルニューオータニ鳥取」において開催しました。

今回の事務局長会議には35都道府県、55名が出席されました。

会議は尾崎研哉(財)全国危険物安全協会常務理事の挨拶、古谷典雄鳥取県危険物保安協会連合会会長の祝辞に始まり、議事に入った。

会議では以下の内容について討議されました。

- ・H20年度定期点検技術者講習計画について
- ・H19年度製作の視聴覚教材について
- ・鋼製地下タンクFRPライニング施工事業者認知制度の概要について
- ・H19・20年の会議等開催予定について

その後、講演会として古澤巖氏(鳥取環境大学学長)による「バイオエネルギーと環境」の講演が行なわれるなど終始和やかな雰囲気の中、全国危険物安全協会と各都道府県危険物安全協会との間で活発な情報交換が行なわれました。

第7回

危険物事故防止対策論文募集

テーマ

- | | |
|---------------|--------------------------|
| ☀ 提言・アイデア・経験等 | ☀ 職場等の安全対策 |
| ☀ 事故の拡大防止 | ☀ 事故防止に係わる知見の蓄積・教育方法 |
| ☀ 事故の分析 | ☀ 安全対策技術 |
| ☀ 危険性評価手法 | ☀ 危険物、少量危険物及び指定可燃物に係わる安全 |
| ☀ 安全の科学技術 | ☀ 事故防止対策に関するその他のもの |

応募資格

特に制限はありません。
どなたでも応募できます。

締切

平成20年1月31日(木) 必着

選考方法

学識経験者、関係行政機関の職員等による審査委員会において、厳正な審査を行います。

賞

消防庁長官賞……………賞状及び副賞(20万円) <2編以内>
危険物保安技術協会理事長賞……………賞状及び副賞(10万円) <2編以内>
奨励賞……………賞状及び副賞(記念品) <若干名>

※ 副賞は危険物保安技術協会からお渡しいたします。

応募方法



- ①論文は、未発表のものに限ります。ただし、限られた団体、組織内等で発表された場合は応募可能とします。(一部に限り、既発表の部分を使用する場合は、その旨を本文中に明記してください。)
- ②受賞論文は危険物保安技術協会の機関誌に掲載し、原則として、応募論文は返却いたしません。
- ③A4(1ページあたり40字×40行程度)1枚以上10枚以内程度としてください。なお、図表及び写真は、文中への挿入、本文と別に添付のいずれも可能です。ただし、本文と別に添付する場合に、字数換算をA4(1ページあたり1,600字程度)で行い、全体を10枚相当分以内程度としてください。
- ④論文は、論文タイトル、氏名(ふりがな)、勤務先名称及び所属、勤務先住所、自宅住所、連絡先(勤務先又は自宅の電話番号、FAX番号、E-mailアドレス)を記載した用紙を添付のうえ次のあて先(E-mail可)までお送りください。

あて先及び問い合わせ先

危険物保安技術協会危険物等事故防止技術センター 企画調査課
〒105-0001東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 神谷町セントラルプレイス
Tel 03-3436-2356 Fax 03-3436-2251
ホームページ
<http://www.khk-syoubou.or.jp/>

主催：総務省消防庁／危険物保安技術協会

協賛：全国消防長会／(株)日本損害保険協会／石油連盟／石油化学工業協会、
(株)日本化学工業協会／電気事業連合会／(株)日本鉄鋼連盟／(株)日本火災学会(順不同)

平成20年度
危険物
安全週間

推進標語の募集



危険物の保安に対する意識の高揚と啓発を推進するため、毎年6月の第2週は危険物安全週間とされています。

この週間の行事を推進するため、危険物災害の防止と危険物の貯蔵・取扱いの安全を呼びかける標語を募集します。

なお、最優秀作は危険物安全週間推進ポスターに活用する予定です。

平成20年度のポスターモデルは、バドミントン日本代表ペアの小椋久美子(おぐらくみこ)・潮田玲子(しおたれいこ) 両選手を予定しています。



潮田玲子選手 小椋久美子選手

応募方法

郵便はがきまたはインターネットによるものとします。

・郵便はがき応募の場合は、1枚につき標語を1点とします。

郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記して下さい。

*郵便はがき以外での応募や記入事項に不備がある場合は無効とします。

・インターネット応募の場合は、(財)全国危険物安全協会ホームページ(下記あて先参照)をご覧ください。応募作品は未発表のものに限ります。

応募資格

特に制限はありません。

締切

平成19年12月7日(金)必着

選考方法

関係行政機関・学識経験者等による標語審査委員会の厳正な審査によって行います。

賞

最優秀作 1点 消防庁長官賞と副賞20万円

優秀作 1点 全国危険物安全協会理事長賞と副賞10万円

優良作 10点 記念品

*入選された場合はご本人に通知するとともに、消防庁及び(財)全国危険物安全協会のホームページや関係新聞・機関誌等に作品とお名前及びお住まいの都道府県・市町村名を発表いたします。

なお、入選作品の著作権は主催者に帰属するものとします。

あて先

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16 日本消防会館5階
(財)全国危険物安全協会内 危険物安全週間推進協議会
TEL 06-3597-8393
ホームページアドレス <http://www.zenkikyoo.or.jp>



平成18年度危険物安全週間推進ポスター

過去の推進標語(最優秀作品)

平成2年度	"まさか"より"もしも"で守ろう	危険物	12年度	危険物	守りのかなめは	保守点検
3年度	危険物いつも本番待ったなし		13年度	危険物	めざすゴールは	無災害
4年度	心・技・知・危険物には真剣勝負		14年度	危険物	小さな油断も	イエローカード
5年度	危険物その時その場が正念場		15年度	危険物	無事故の主役は	あなたです
6年度	一瞬のすきも許さぬ	危険物	16年度	危険物	ゆるむ心の帯しめて	
7年度	確実な 攻守がきめての	危険物	17年度	危険物	かさねる無事故の金メダル	
8年度	危険物 むき合う心 いざ集中		18年度	自主点検	欠かさぬあなたに	グランプリ
9年度	気を抜くな 扱う相手は	危険物	19年度	危険物	目指せ無事故のMVP	
10年度	安全は 日々の気持ちの	積みかさね				
11年度	危険物	一手先読む	確かな点検			

*一般公募は平成2年度から実施しています。

主催：消防庁／都道府県／市町村／全国消防長階／(財)全国危険物安全協会